

# のせ通信

株式会社 能勢建築構造研究所



## 第 17 号の見どころ

表紙：トムくん(ヨークシャー・テリア)/撮影場所：自宅/撮影日：2019 年 9 月/写真：〇〇〇〇

- ✚ 【自己紹介】 4 月入社の人さんはどんな人？
- ✚ 【ニホンは秋にナル】 あふれる愛を 2 ページでおさめました
- ✚ 【自然を感じる】 一味違った横浜の魅力をご紹介します
- ✚ 【マーベル入門編】 この機会にデビューしてはいかがでしょうか
- ✚ 【サクッと美味しいグルメ記事】 熊本へお越しの際は是非お立ち寄りください

# のせ通信

## 目次

01	自己紹介
02	自己紹介
04	海遊館おとまりスクール
07	日本百名道を走ってみたい
12	ファン歴20年以上です
14	横浜の魅力、それは自然
16	マーベル映画のススメ
18	初めての息子と二人旅
20	脱マンネリ 月々雑記

二〇一九年秋 第一七号

---

22	オフ会とゲテモノ
26	酒と料理と釣り その6
28	☆自転車バカ日記☆
裏	見えます？映画 ヨコトーク

日本百名道を走ってみたい

浅田次郎作「壬生義士伝」 新選組隊士 吉村貫一郎は、ふるさとを次のように語っている。

南部盛岡は日本一美しい国でござんす。西に岩手山がそびえ南に早地峰山、北には姫上山。城下を流れる中津川は北上川に合さつて豊かな流れに成り申す。

春には花が咲乱れ、夏には緑、秋には紅葉、冬ともなりや真綿のごとき雪つこにすぼりとくるまれるのでござんす。

美しい城下でありやんした。

南に早地峰山、西の南晶山、東根山に雪がねえのは明日も晴れのしるしだ。北の岩手山に姫上山、ぐるりと高い山々に囲まれて城下を流れる中津川は

桜馬場のすぐ下で最上川に合さる。

こんな絵に描いたような美しい城下にわしらは生れ育つた。

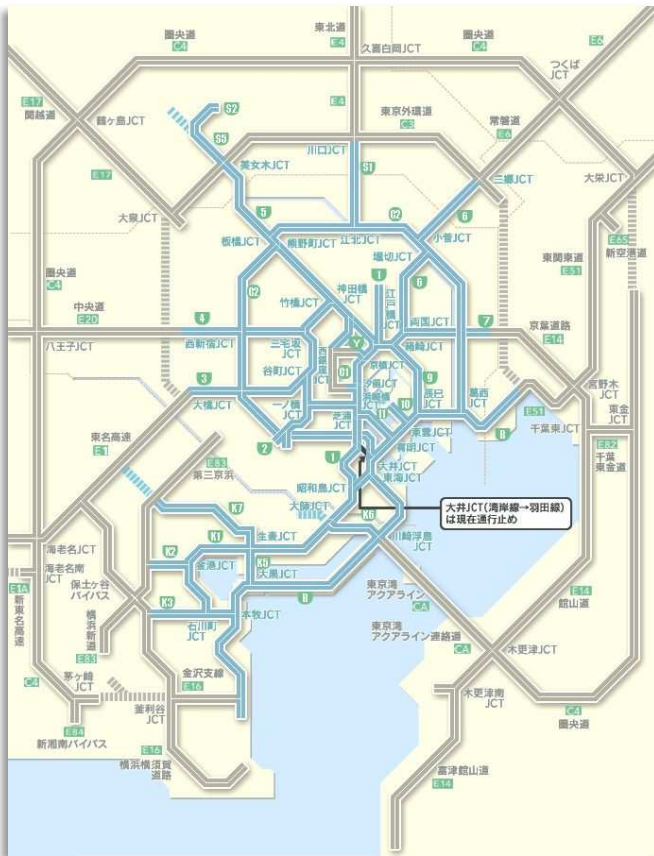


※早地峰山（はやちねさん）、南晶山（なんしようさん）、岩手山（いわてさん・おやま）、姫上山（ひめがみさん）  
写真は岩手県観光ポータルサイトより、秋の岩手山

さて、私は今から三十数年前に東京支社設立にあわせて上京した。来た当初、関東平野はなんと広いところだと驚いたものだ。そして現在、関東平野の西の端（多摩地方）に住んでいる。

今、東京は来年の東京オリンピック開催に向けて、建物も駅も道路も整備されつつある。

東京の道路について話をすると、東京の道路は皇居から同心円状に、首都高速都心環状線、中央環状線、圏央道と整備されており、都心から西へ東名高速道路、中央高速道路、北へ関越自動車道その先に長野自動車道、又、東北自動車道、東に常磐自動車道が整備され、南には湾岸高速が走っており、それらを首都高速で連絡している。つまり都心からはどの方向へも車で行けるようになってきているのだ。（もちろん他の都市も同様なのだが、八方に広がるように整備されているのは東京だけだと思う。）



画像：首都高ドライバーズサイトより

西へ東名高速を走り、南へ下れば箱根・伊豆が、静岡方面へ走れば羽衣伝説の三保の松原があり天気が良ければ富士山が臨める。

また、昔のユーミンの「中央フリーウェイ」という曲があったが、中央高速道路のこと。私は日本一渋滞する道路ではと思っている。



画像：中央フリーウェイが収録されているアルバム『14番目の月』のジャケット。ユーミンの4枚目のオリジナルアルバムとして1976年にリリースされた。



連休時、夏休みは朝五時に高速に乗るようではもう渋滞にはまる。ずっと前の車のブレーキランプを見て走ることになる。相模湖の先、大月あたりまでの渋滞は日常茶飯事。トイレに行こうとしても、サービスエリアの外まで車が並んでおり、相当待つか、ずっと先まで走らないとトイレも行けない。それでも天気が良くて渋滞がなければ、車窓からの風景が次々と変わり、季節ごとに趣を変えらることも楽しい道なのだ。



中央高速は、諏訪湖を目指して走って行くと正面に八ヶ岳が見える。曇っていない時など損じた気分になるほどの景色だ。(八ヶ岳は本当に八ヶ岳くという形状、言伝えではちぎっては投げ、ちぎっては投げして出来た山)

八ヶ岳は、地殻変動ではなく、火山活動によって作られた山で、その火山活動の時期や岩質などから北と南に分けられ、北八ヶ岳、南八ヶ岳と呼ばれている。八ヶ岳という名前の由来は、八ヶ岳が八つの峰からできているためとも言われているし、数多くの高峰が連なる山という意味であるとも言われている。一般に八ヶ岳といったとき、それは主に赤岳、天狗岳、横岳、硫黄岳、阿弥陀岳、編笠山、権現岳、西山の八つを指す。古くから、八ヶ岳の自然の恩恵を受けてきた諏訪盆地では、八ヶ岳にまつわる民話が今でも多く語り継がれている。

松本で高速を降りて安曇野を目指して走ると乗鞍・上高地方面へ行ける。乗鞍岳も昔はスーパー林道を通じて個人の車で山頂まで行けたが、今は環境保護のため個人の車では行けない。

上高地も同様で、釜トンネル近くの駐車場まで行って駐車し、バスに乗って釜トンネルを抜け上高地まで入る。バスを途中の大正池で降りて散策しながら河童橋、明神池まで行くのがおすすめのコース。昔は朝早く出かけて、八時半過ぎにはバスに乗って日帰りで帰ってきていたが、どうしても帰りの渋滞は避けられず、疲労困憊となるので最近は日帰りでは行っていない。



画像：河童橋から  
明神池まで

北へ行くと関越高速道路がある。最近圏央道が中央高速道路と関越高速道路を連絡した

ので自宅からはずいぶん行きやすくなった。しかし、中央高速経由だから朝寝していくと前の車のブレーキランプを見て走るようになるのは同じ。

川端康成の雪国、「トンネルを抜けるとそこは雪国だった」のトンネルではないが、関越高速には群馬県と新潟県を結ぶ関越トンネルがある。

全長10キロメートル以上もある長いトンネルだ。

昔、関越トンネルを冬通過しようとするトンネル内では、装着していたチェーンを一度外し走行する必要があった。

トンネルを抜けると又雪道なのでチェーンを再度装着する。雪の降る寒い路面で、除雪のため水が一杯流れている中なので、どうしても水に濡れる。とても寒い。しかし、トンネルを抜けて周囲を見渡すと、まるで絵はがきのような風景が広がる。スイスの山あいの町並もこんなものではないかと思ったりする。

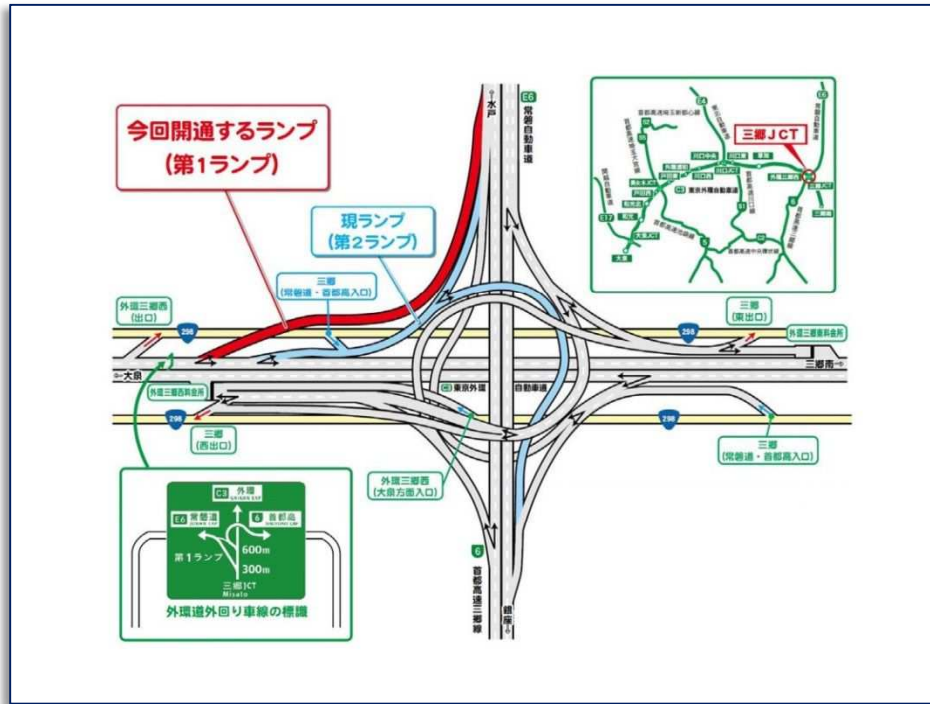
その先、魚沼を超えて、小千谷・長岡からの平坦地をずっと走っていくと新潟です。



画像：雪降る関越高速道路

同じく、北へ向かうと東北自動車道がある。私の住い(多摩・平成狸台戦ポコノ舞台になる場所)から東北道に乗るのは、ちよつとやつかいなんです。昔は都心まで行って首都高都心環状線(有名なC1)を経由していく必要があった。

今は中央環状道が出来てすいぶん便利になった。しかし途中、首都高と東北道・常磐道へ向う道で二つの高速をお互いクロスして通過するところがある。東北方面に向う右折のアールは、かなりキツイので、結構緊張を強いられる場所となっている。



画像：複雑な東京外環自動車道(外環道)の三郷ジャンクション(JCT)

東北方面へ向うには、首都高速を東京から埼玉へ、そして又東京都に戻り埼玉県、群馬県を抜けて栃木県に入りひたすら北へ走って行く。浦和料金所を抜けると車幅も広がり速度も上がるが、覆面パト多し、オービス多しの道路だ。

宇都宮を過ぎ左折して日光宇都宮道路を走れば日光東照宮。ずっとまっすぐ走れば郡山。そこから左折で会津若松。更にまっすぐ走ると福島を抜けてすぐ仙台だ。仙台近くは高速コーナー多し。

それからまっすぐ奥州路を走る。若手県を縦に走るとそりゃ長いんですよ。一関、花巻、盛岡、八幡平を抜けてやつと青森だ。東京から一日で行くとハトハトの距離。宿へ直行が正解だが、青森市内に入る前に八甲田山も見てみたい気がする。

首都圏で忘れてならないのが首都高速。免許取立てでは、ちとキツイ。

コーナー多し、変なところで突然の渋滞。アップダウン有り、車速が早く、分岐が多く、慣れないと降りる場所を間違えてしまう。車速が速いので瞬時に判断を求められる。テレテレ走ると、あおりも結構キツイ。

しかし、東京へ来たらず首都高速に乗らなくては来たかありません。

湾岸道路を走り、レインボーブリッジを渡る時の車窓の風景はなかなかのもの。他ではなかなか見られない。そのまま横浜まで湾岸を走ると、とても気分良く走れる。

都心からバスで羽田へ行くとレインボーブリッジからの風景が見られるので、まだの人にはお勧めです。



画像：夜のレインボーブリッジと屋形船

冒頭に新撰組隊士、吉村貫一郎のふるさとへの思いを紹介した。  
私も現在住んでいる場所を起点に第二のふるさとを紹介しよう。

西に富士山がそびえ、南に走れば箱根山、

北に走れば浅間山・赤城山、近くに流れる鮎の泳ぐ多摩川は  
ずっと下って東京湾にそそく豊かな川でござんす。

春には乞田川の桜が咲乱れ、初夏には螢、夏にはうるさいほどの  
蝉の音が聞える、のどかなところだ。秋には会社がえりに道辺を歩く  
狸の親子、冬には庭先の餌台に、ヤマガラ、ヒヨドリ、セキレイが見られる  
美しい町でやんす。



※写真は多摩川

本屋の店先をのぞくと「絶景を走る日本百名道」という本があった。日本各地の走っ  
てみたい楽しい道路を紹介している。

例えば、

- ◆北海道…道道106号 サロベツ原野、国道243号美幌峠、知床横断道路
- ◆東北…八幡平アスピーテライン、磐梯山ゴールドライン、国道102号奥入瀬
- ◆関東…富士山スカイライン、榛名山道路、霧降高原道路
- ◆中部…ビーナスライン、奥志賀林道、弥彦山スカイライン など

### 磐梯山ゴールドライン…福島県HPより



大小さまざまな湖沼群が点在する「磐梯高原」と歴史  
ロマンあふれる「会津」をつなぐ道路。磐梯朝日国立  
公園のシンボルともいえる磐梯山爆裂火口の絶壁、絵  
葉書のような猪苗代湖の景観など、訪れるたびに新しい  
発見があることも人気の理由。八方台から雄国沼へ  
と足をのばせば、6月下旬にはニッコウキスゲの群落  
が優しく迎えてくれます。

きっと、日本各地に吉村貫一郎が自慢するような美しいふるさとがあるだろう。  
それを求めて「日本百名道」を走ってみたいと思う、今日この頃。誰といこうか？